

落語講演会＆ワークショップ
「しかくい社会をまるくする、さんかく落語」

日時：2011年3月6日（日）
午後1時30分～3時30分
会場：交流ラウンジ

男女共同参画をテーマにした創作落語の口演とワークショップのプログラムを展開している「つるがしま落語会」の千金亭値千金（本名：阪本真一）を招へいし、落語口演会と落語のテーマを掘り下げる意見交換や川柳作りなど参加者とともに男女共同参画を考えるワークショップを開催した。

講 師／

千金亭値千金

（つるがしま落語会 男女共同参画落語創作・口演家）

参加人数／28人（女性22人、男性6人）

参加費／500円



ご意見ご感想をいただきました

- ・ジェンダー・ハラスメントのお話は初めてでした。落語口調で具体的に語ってください、面白いなと思いました。
- ・ジェンダー・ハラスメントということばを知ることができて、考えることができた。
- ・前から落語に興味を持っていて、気軽な気持ちで参加しました。参加してみて「今」を知ることができ勉強になりました。ありがとうございました。
- ・改めてジェンダーについて考えさせられました。
- ・ジェンダーという言葉を耳にする様になって随分たちますが、学校の男女混合名簿や「さん」で呼ぶ様になったことなど「形だけではないか」と思うことも多いのですが、形からはいるのも必要なのかなという気になりました。深く考えていなかったジェンダー・ハラスメントに思いをはせる機会になりました。
- ・主語が「わたし」「あなた」に変わっていくという社会は、みんなにとって生きやすい社会であると共に、それぞれの選択に責任がのしかかってくるのかなあと思いました。多様な生き方が認められ、生きやすくなる人と、規定されないことで悩みが多くなる人がいるのかなあと思いました。



プランなごや21

目標3 男女平等・男女のための意識変革

目標4 家庭・地域生活における男女の自立と共同参画



名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者
N P O 法人参画プラネット